

アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2009年7月26日現在

概況 アイダホ州の2009年7月26日に終る1週間の気象は、平年より高い気温の乾燥気象であった。N地区の最高気温はLewistonにて101度Fを記録し、他の観測所では90～93度Fであった。SW地区の最高気温は102～103度Fであり、平均気温は平年を5～7度F上回った。降雨はN地区にて多少記録されたが、殆どの観測所にて0.00インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.7日（前週：6.7日）であった。冬小麦は全州の7%（N地区では11%）が収穫された。春小麦は全州の98%（N地区では94%）が出穂し、34%が登熟期に入った。春小麦の登熟のペースは5年平均より遅れていた。収穫が開始され、全州の2%にて完了した。N地区では冬小麦の5%が収穫されたが、SW地区ではまだ開始されなかった。冬小麦の作柄は前週より“Good”が多少増え“Excellent”が減った。春小麦の作柄は前週より多少落ちた。

土壌水分（*）

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		7	23	65	5
	Last week		2	24	67	7

冬小麦の生育状況（*）

		(%)	North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Harvested	2009		11	13	5	-	7
	Last year		2	13	10	-	4
	Ave.		7	23	18	5	9

冬小麦の作柄状況（*）

		(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week			0	0	5	73	22
Last week			0	1	5	70	24

春小麦の生育状況（*）

		(%)	North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Headed	2009		94	100	100	98	98
	Last year		89	100	100	94	94
	Ave.		97	100	100	95	96

春小麦の作柄状況（*）

		(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week			0	2	6	70	22
Last week			0	1	6	72	21

(*) Source : National Agricultural Statistics Service, USDA-Idaho Field Office. Ave. means average of 2004,2005,2006 and 2008 crop years